

# ロープ結索

## 【結合】

### 本結び

- ・同じ太さのロープを結び合わせる。
- ・太さまたは材質の違うものを結び合わせ際、ずれが生じ、解ける恐れがある。

### ひとえつなぎ・ふたえつなぎ

- ・太さの違うロープや湿ったロープを結び合わせる。

## 【結節】

### ひと結び・とめ結び

- ・滑車や穴からロープが抜け落ちるのを防ぐ。
- ・切断したロープの端からよりが戻るのを一時的に防ぐ。
- ・ロープに節を作る。

### 8の字結び

- ・樹木や、フックなどに引っ掛け、さらにロープを締める。

### 節結び

- ・1本のロープに数個またはそれ以上のひと結びを連続して作り、登はんあるいは下降をし易くする。

### フューラー結び

- ・ロープの中間に輪を作る。

### ちょう結び

- ・ロープの中間に輪を作り、チルホールなどでロープを展張する。

### 二重もやい結び

- ・ロープの中間に輪を2つ作りたい時、あるいは要救助者の救出の際に用いる。

### 三重もやい結び

- ・ロープの中間に輪を3つ作りたい時、あるいは要救助者の救出の際に用いる。

### 半結び

- ・ロープの結合結着などの結び目が解けないようにする。。
- ・単独では使えない。

## 【結着】

### 巻き結び

- ・物を係留する。

### もやい結び

- ・人あるいは樹木などに結着する。
- ・ロープの太さにかかわらず結びやすく、また解きやすい。

### ふた回りふた結び

- ・物に係留する。
- ・ロープ展張や懸垂ロープの結着で使用する。

### プルージック結び

- ・太いロープ・物体に細いロープを結びつける。
- ・結び目は細いロープを緩める時は自由に移動し、細いロープを張れば、結び目が締まって移動しなくなる。

# ロープ結索

## 【身体結索】

### 二重もやい結び身体結索

- ・マンホール・建築基礎杭・井戸等の、狭小な立て抗内からの、要救助者救出時に適する。
- ・要救助者はもちろん、進入する隊員の命綱として用いる。

### 三重もやい結び身体結索

- ・比較的作業幅員の広い場所での、要救助者の引き上げ・吊り下げに適する。
- ・火災現場において、階上等から多数の人を連続して救出するようなときに用いる。

### コイル巻もやい結び身体結索

- ・要救助者等の救出・進入・脱出時の自己確保、あるいは降下訓練の際、身体に与える苦痛を緩和する。